

総合研究科 学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養関係専門課程	総合研究科		-		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単 位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	966時間	0時間	0時間	966 時間	0 時間	0 時間
			966時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		4人	0人	0人	2人	2人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>グラフィックデザイン学科からの進学</p> <ul style="list-style-type: none"> グラフィックデザイン学科を履修後さらなる技術向上はもちろん、デザイン系企業のインターンシップに積極的に参加し、現場で必要なスキルを身につける。 本科では取り組めないロングスパンでの地域活性デザインプロジェクトなどにも取り組みコミュニケーション能力や、地域の問題をデザインの力で解決するためのノウハウを実践を通して学習する。 高資格取得のために集中して学ぶことができる。 セルフブランディングの力を身につけ、作品発表や情報発信を積極的に行うことができる。 本科の授業を再受講することができるので、スキルアップにつながる。 <p>主な科目内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域活性デザイン <p>地域の問題をデザインの力で解決するためのノウハウを実践を通して学習する。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>成績評価の基準はグレード・ポイント・アベレージ（履修科目の成績の平均値。以下「GPA」という。）制度による評価について必要な事項を定め、透明性のある成績評価を行っている。</p> <p>GPAは、次の式により計算するものとし、その数に小数点以下第二位未満の端数があるときは、小数点以下第三位の値を四捨五入するものとする。</p> $(式1) GPA = \frac{(GP \times \text{時間数}) \text{の総和}}{\text{履修科目の総時間数}}$

卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>当校における卒業及び進級の認定は進級・卒業審査で行っている。この審査では担任が予め作成した個人ごとの評価資料（定期試験結果、出席、資格の取得状況、卒業・修了作品の評価、学費の納入状況等）を基に進級及び卒業の要件に照らし合わせ、それぞれの評価項目で基準に達していることを条件に認定を行っている。</p> <p>また、進級及び卒業要件は「学生の手引き」に記載しており年度初めに学生に公表している。</p>
学修支援等
<p>入学後のオリエンテーションにて学科概要を説明</p> <p>デザイン業界と協力した就職指導</p> <p>個別面談で学生の状況を把握（場合によっては保護者も交える）</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
4人 (100%)	1人 (25%)	3人 (75%)	0人 (%)
(主な就職、業界等)			
デザイン・印刷業界及び動画制作、アニメ制作会社			
(就職指導内容)			
クラス担任、デザイン業界、非常勤講師など連携しながら、きめ細かな就職指導の体制を取るとともに、県内・外の様々な企業を招いて、龍馬学園単独の「企業セミナー」を開催するなど、総合専門学校ならではの、スケールメリットを活かして、学生たちの就職をサポートしている。			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
<ul style="list-style-type: none"> ●二科展デザイン部ポスター部門特選 ●フレスノ高知姉妹都市 60 周年記念ピンバッジデザイン採用 他 			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 体調不良により登校が困難なため。大人数の場所での学習が困難なため。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個人面談又は三者面談を行い学生の状況把握に努める。また、気になる学生については教職員間の情報交換や報告をスピーディーに行なっている。		